



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

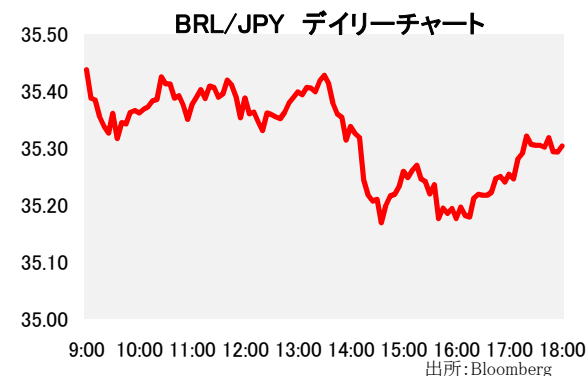
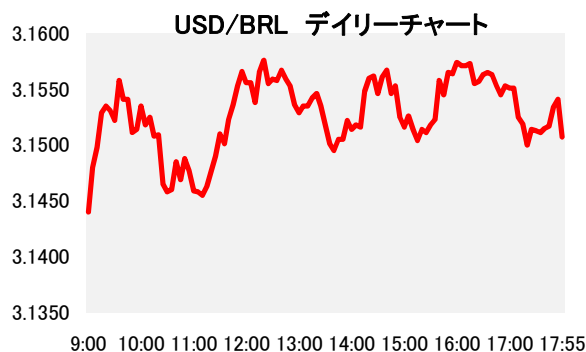
1. マーケット・レート

			7月21日	7月24日	7月25日	7月26日	7月27日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.1430	3.1470	3.1730	3.1380	3.1510	+0.0130
	BRL/JPY	Spot	35.37	35.31	35.28	35.41	35.30	-0.11
	EUR/USD	Spot	1.1663	1.1642	1.1648	1.1736	1.1678	-0.0058
	USD/JPY	Spot	111.13	111.14	111.91	111.14	111.26	+0.12
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	8.478	8.478	8.520	8.500	8.478	-0.022
	Future	1Year(p.a.)	8.296	8.296	8.690	8.255	8.296	+0.041
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.122	2.204	2.274	2.309	2.220	-0.089
	USD	1Year(p.a.)	2.306	2.332	2.385	2.407	2.377	-0.030
株式	Bovespa指数		64684	65100	65668	65011	65277	267
CDS	CDS Brazil 5y		211.24	213.73	216.51	214.07	215.22	+1.15
商品	CRB指数		176.661	176.233	177.666	179.455	181.142	+1.69

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
PPI 製造業(前年比)	--	1.53%	2.12%
ローン残高(前月比)	--	0.4%	-0.2%
融資残高	--	3078b	3065b
個人ローンデフォルト率	--	5.8%	5.9%
(米)新規失業保険申請件数	240k	244K	234k
(米)耐久財受注(前月比)	3.9%	6.5%	-0.1%
(米)卸売在庫(前月比)	0.3%	0.6%	0.4%
(米)コア連銀全米活動指数	0.37	0.13	-0.3



3. 要人コメント

テメル伯大統領	低インフレにより、金利は更に低下する傾向にある。
---------	--------------------------

4. トピックス

- 本日のレアルは3.1425で寄り付き、直後に日中高値となる3.1400をつけた。昨日引け後に発表されたCOPOM声明文で今後の利下げペース減速についての言及がなかったことから、引き続き伯中銀が積極的に利下げを行うとの見方が強まり、レアルは寄り付きから軟調推移した。中銀仲値公表にかけて日中安値3.1580をつけ、その後は3.15台での揉み合いに転じた。結局3.1510でクローズ。
- 伯中銀は引き続き4.15億ドルのドル売り介入ポジションのロールオーバーを実施。
- サウジアラビアによる追加減産の呼びかけに対して、アラブ首長国連邦に続いてクウェートも応じる姿勢を見せたことを受け、WTI先物は4日連続上昇。直近限月物は約2ヶ月振りに49ドル台を回復した。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませ。宜しくお問い合わせ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。